県北建設事務所

記者発表資料　２枚

令和８年１１月１０日
福島県県北建設事務所

天戸橋の橋名板揮毫（きごう）に係る感謝状・記念品贈呈式を開催します。

福島県県北建設事務所で現在整備を進めている上名倉飯坂伊達線「天戸橋」について、地域への愛着と橋への親しみを深めてもらうことを目的に、地元中学校の生徒に橋名板に掲げる文字を揮毫していただきました。

このたび、揮毫していただいた生徒の皆さんへの感謝の意を表するため、感謝状・記念品贈呈式を開催します。

１．日　時　令和８年１１月２４日（火）　１３時０５分から
２．場　所　福島市立吾妻中学校　校長室
　　（福島市町庭坂原田８）
３．対　象　揮毫していただいた生徒４名
４　内　容　事業概要説明（別紙１「事業概要」参照）、感謝状・記念品贈呈、記念撮影等
５．橋名板について
　橋名板は、橋梁の名称等を表示する銘板で、橋の両端の高欄に設置されるものであり、今回揮毫された文字は、完成した橋名板に使用されます。
６．その他
　取材を希望する方は、令和８年１１月１８日（水）１６時までに下記の問い合わせ先まで連絡願います。



架設が完成した「天戸橋」



揮毫された文字

【問い合わせ先】
県北建設事務所　主幹兼事業部長　加藤　淳
電 話 024-521-2542　内 線 4639
ＦＡＸ 024-521-2848

■県のホームページで、復旧・復興情報をご覧になれます。　ふくしま復興　インフラ　検索

県北建設事務所

別紙１

事　業　概　要

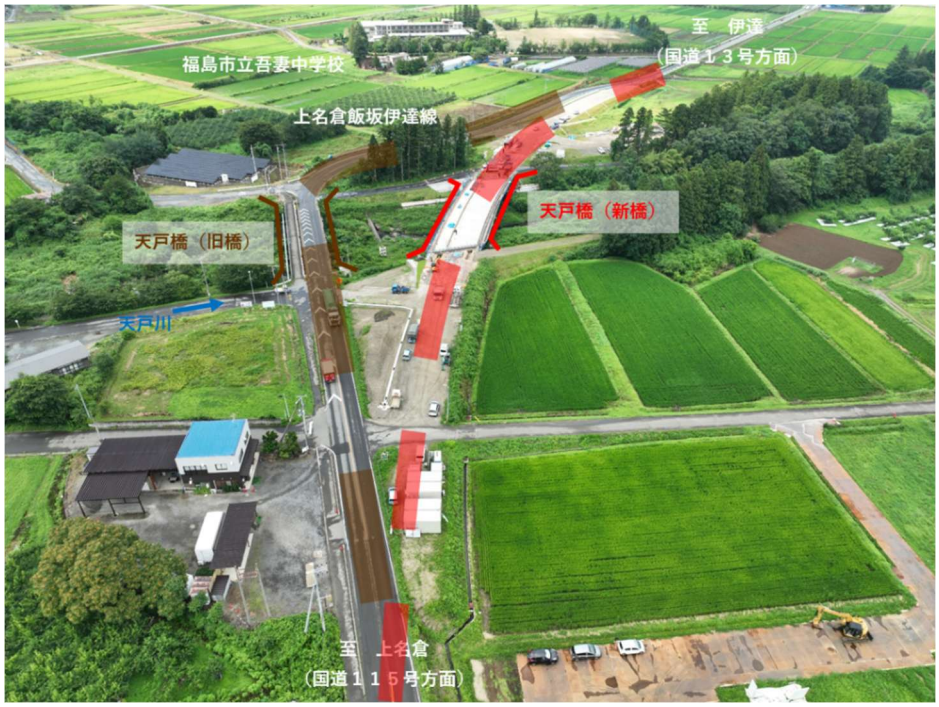
主要地方道上名倉飯坂伊達線は、「主要生活幹線道路」として「ふくしま道づくりプラン」に位置づけられ、福島市や伊達市、飯坂温泉地区等を連絡するとともに、東北中央自動車道のアクセス道路として広域連携を支える重要な路線です。

当該工区は、天戸橋付近で幅員が狭く、線形も不良であることから、冬期間のスリップ事故の発生防止や歩行者の安全確保が課題となっています。また、東北中央自動車道の整備を契機として、他地域からのアクセス強化が求められています。

このため、県では、道路交通の安全確保や県内外の広域交流の促進に向け、天戸橋の架け替えを含むバイパス整備を進めています。

事業区間	福島市在庭坂字南原地内～福島市町庭坂字堰ノ内地内 延長６４０ｍ（うち橋梁延長６０ｍ）
幅　　員	車道幅員６．５ｍ（道路幅員１１．５ｍ）
事業期間	平成２５年度～継続中





整備状況

■県のホームページで、復旧・復興情報をご覧になれます。　ふくしま復興　インフラ　検索